

ヤングアダルトコーナー☆新着資料ご紹介

ヤングアダルトコーナーでは、新しい図書をたくさん購入しています。前回のブックリスト発行後の7月1日から、この4ヶ月間に入った本は、950冊ぐらいいります…(・ω・ノ)ノ
ここでは、その中から3点を紹介したいと思います。



※ 『15歳の君に見てほしい 22世紀』 中原恒雄 (Y304-ナ)

21世紀から22世紀にかけて、この世界はどう変わっていくのか。どんな技術が開発され、浸透し、どんな社会になっているのか。常識的にはちょっと信じられないような、20の予測が紹介されています。これからの100年を生きる人たちに、「いま」読んでもらいたい本です。

※ 『虹を見上げて』 甲地由美恵 (Y785.3-コ)

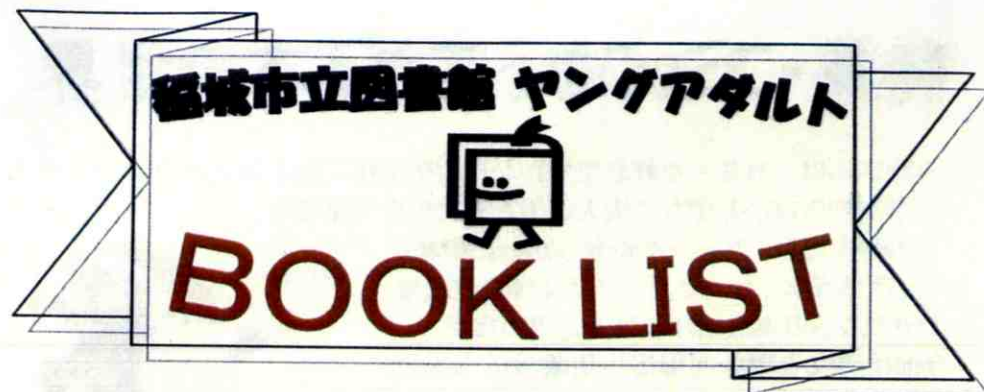
「人生は自分でつくるもの」という著者は、2歳で「感音声難聴」を患い、補聴器をしても微かな音しか聞こえません。18歳でボディボードと出会い、「聞こえる人生」より「波乗りのある人生」を選びました。きれいな写真をバックに綴られる文章は、そういった人生に裏打ちされたものですが、プロフィールを知らずに読んでも胸に響く、強く優しいメッセージです。

※ 『ありがとうの詩』 (Y911.5-ア)

あるテレビ番組のプロジェクトから生まれた本。人気ユニットのDef Techが番組に寄せられた「ありがとう」の手紙2300通の想いを受けて、テーマソング「Irie Got~ありがとうの詩~」を作りました。この本には、Def Tech二人からのメッセージと42編の詩が収録されています。それぞれが大切な人へ届けようとした「ありがとう」の気持ちがたくさんつまった本です。



興味を持てる本はありましたか？皆さんが読みたいと思っている本をもっと知りたいので、オススメの本があったら中央図書館2番書架にあるYAポストに投書してください。もちろん、スタッフに直接教えてくれても嬉しいです(∇∇)ノ
情報お待ちしております♪



季節はすっかり冬ですね。最近、春や秋の季節のいいときがあつという間に過ぎるように思います。ついこの間まで半袖だったのに、今はコートがないと寒くて外は歩けません。ついこの前まで冷たいものが美味しかったのに、今は暖かいものが欲しくなっています。温かい飲み物でホッと一息したいとき、あなたは何を飲みますか？紅茶派ですか？コーヒー党ですか？カフェラテやココア、ホットレモン、ロシアンティ、ひと手間かけて自分で作るのも冬の楽しみではないでしょうか。この本も参考になるかもしれません。



※ 『おいしいコーヒーのいれ方 全10巻』

村山由佳 (Y913.6-ム)

参考にとは書きましたが…。ピュアな恋愛ストーリーです。NHKのラジオドラマでも取り上げられました。村山さんは映画「天使の卵(エンジェルズエッグ)」の原作者として知っている人も多いことでしょう。揺れ動く大人の一步手前の世代の気持ちをうまく表現される作家さんです。

喫茶店「風見鶏」のオーナーや主人公の勝利がコーヒーを入れる場面は、本当においしいコーヒーの香りが漂ってくるよう…。お気に入りの温かい飲み物を側に置いて、秘密の恋の世界に浸ってみませんか？



ヤングアダルト BOOK LIST 第5号

平成19年11月30日(金)発行

稲城市立中央図書館

稲城市向陽台4-6-18 042-378-7111

特集・コミックから広がる本の世界

みなさんは、コミック好きですか？中央図書館にあるコミックは、
中学高校生ばかりでなく大人の方たちにも大人気です。

この特集では、コミックをきっかけに興味を
もった世界を、もっとディープに味わうため
にオススメの本を紹介したいと思います。

今回は男女を問わず幅広い年齢層に人気の
『Monster』を取り上げます。



『Monster 1～18巻』浦沢直樹 (Y726.1-ウ)

【あらすじ】

日本人天才医師テンマは、ある日、銃で頭を撃たれた重症の少年ヨハンを救うが、ヨハンは成長とともに猟奇殺人を繰り返す「怪物」となっていく。ヨハンはなぜモンスターとなったのか。その謎は、ヨハンが育った孤児院 511 キンダーハイムで行われていた戦闘要員を育てるための非人道教育にあった。ベルリンの壁崩壊前後のドイツの歴史や、児童虐待・アダルトチルドレンといった問題を背景に描かれる本格ミステリ。

ドイツの歴史に興味をもった人へ

※『おまもり』 リラ・パウル&マリオン・ブルーメンタール・ラザン (Y936-バ)

強制収容所で過ごした子ども時代を描くノンフィクション。主人公の8歳の少女の目を通して語られるので読みやすいですが、その語り口が本の終わりに収録されている写真とあいまって、深い感慨を残します。

※『ベルリン 1919/1933/1945』クラウス・コルドン (Y943-コ)

著者は東ベルリンで育ち、西ドイツへの逃亡に失敗、拘留されて5年後に亡命した経歴があります。ベルリンの貧民街に住むゲーブハルト一家とその周辺の人々の生活を通して、ドイツの生きた歴史が語られていきます。「1919」では第一次世界大戦末期からドイツ革命の頃が描かれ、ナチの時代へ流されていく「1933」、ソ連統治に至る「1945」へと続く。ドイツの歴史を知らないとし少し難しいので、世界史を少し学んだ高校生ぐらいにオススメです。



☞ 児童虐待について考えたい人へ

※『許す勇氣、生きる力』デイヴ・ベルザー (Y936-ベ)

『‘It’ と呼ばれた子』『ロストボーイ』『デイヴ』で、実際に自分が受けてきた虐待を綴ったデイヴ・ベルザーの著です。この本には虐待について詳しく書かれているわけではありませんが、4歳の頃から虐待を受け続けた著者だから書ける「自分自身を助ける」ためのメッセージがふれています。

☞ 心の不思議を考えたい人へ

※『こころの底に見えたもの』なだいなだ (Y146.1-ナ)

フロイトを中心とした精神医学史の入門書です。フロイトなんて名前しか聞いたことのない人でも、難しい心理学用語は抜きに、当時の時代背景まで含めて説明してくれているので、理解しやすいのでは？この著者の作品は読みやすく示唆にとんだものが多いので、興味のある人は他の作品も読んでみてください。



※『高校生のための心理学』松井 豊 (Y140-マ)

一口に心理学といっても、社会心理学・臨床心理学・発達心理学などなど、人の心の研究の仕方にはさまざまな観点が考えられます。この本では、心理学という学問はどんなことを研究するのか、大学の心理学科はどんなところか…といったことがわかりやすくまとめられています。

☞ 医療関係の仕事に興味をもった人へ

※『医療の仕事 完全なり方ガイド』 (Y498.1-タ)

※『知りたい！なりたい！職業ガイド 命を守る仕事』 (Y498-ヴ)

☞ その他ビデオやDVDで観る医療の世界を舞台にした作品

※『Dr. コトー診療所2004 前編/後編』 (V7AF-ド)

※『ブラック・ジャック 1～14』 (D7AF-ブ)



少し重い内容の本が多くなってしまいましたが、コミックをきっかけに、いろいろなことを考えるヒントにしてもらえればと思います。次の機会には他のコミックも取り上げたいと思いますので、お楽しみに☆